

長野県大町市

北アルプスの麓大町市 “アートのまちづくり・情報発信” 「地域おこし協力隊員」募集要項

大町市では、アートの持つ強い力により、まちづくりを推進
一緒に事業展開する“仲間”として「地域おこし協力隊員」を募集します

1 大町市について

大町市は、長野県の北西部、松本平の北に位置し、その西部一体に峻険な3,000メートル級の山々が連なる北アルプス山脈の麓にあり、清冽な雪解け水と澄んだ空気、四季折々の自然に恵まれた山岳都市です。

典型的な内陸性の気候で、寒暖の差が大きく、乾燥した空気が特徴で、夏の日中は比較的気温が上昇しますが、朝夕は涼しく湿度が低いため快適な気候であり、冬は一面の銀世界となります。

北アルプスの山々を映す仁科三湖やダム湖があり、豊富な温泉にも恵まれているため、四季を通じて美しい自然が味わえます。

歴史的には、平安時代後半から伊勢神宮の荘園である「仁科御厨（にしなのみくりや）」が置かれ、豪族・仁科氏が統治し、古くからの地名や国宝・仁科神明宮をはじめとする建物が、その歴史を残しています。

また、江戸時代には松本藩の支配下となり、日本海から内陸へと塩を運ぶ千国街道「塩の道」の中継地として人や資源の交流で栄えました。

昭和初期、高瀬川を利用した水力発電と豊富な地下水を求め、工場が進出し、企業城下町として発展し、昭和35年以降は、黒部ダム建設や電源開発によって人の流れが活発となり、立山黒部アルペンルートの玄関口として観光客も増加しました。

その後、昭和60年の円高不況を境に工場規模の縮小、閉鎖が続き、基幹産業の衰退とともに最盛期は約3万5千人以上であった人口は、令和7年9月末現在で2万5千人程となりました。

現在も人口は減少傾向にありますが、山、川、湖、森などの豊かな自然と人々が共生しています。

2 隊員募集の目的

少子高齢化に加え、人口減少が課題となる中、交流人口や関係人口の増加、移住・定住の促進や地域経済の活性化など、魅力と活力溢れるまちづくりが求められています。

大町市では、アートの持つ強い力により、土地固有の地域資源を明らかにし、住民が地域の魅力を再発見し、多様な人々が協働し、集うことで、活力と元気に満ち溢れた持続可能な地域づくりを目指しています。

そこで、2016年から、信濃大町アーティスト・イン・レジデンス事業を実施し、数多くのアーティストによる滞在制作やワークショップ、成果発表等を行ってきました。

また、2017年には総合ディレクターとして北川フラム氏を迎え、第1回の「北アルプス国際芸術祭」を開催し、延べ43万人を超える来訪者をお迎えしました。

新たに、ビジュアルディレクターとして皆川明氏を迎えた第2回の芸術祭は、新型コロナウイルス感染症の影響により会期延期を余儀なくされましたが、2021年8月～11月にかけて無事開催することができました。

そして、2024年の第3回目では、延べ18万人を超える来訪者をお迎えすることができ、質の高いアートとともに、歴史や食文化、雄大な自然や清冽な水など、大町市の魅力を全身で体感していただくことができました。

今回、芸術祭やアーティスト・イン・レジデンス事業を通じた芸術文化都市信濃大町を発信し、芸術文化によるまちづくりを推進するため、地域おこし協力隊制度を活用した人材を募集します。

3 業務内容

地域おこし協力隊として、主に次の業務を担当していただきます。

- (1) 北アルプス国際芸術祭に関すること
作家との調整や作品制作支援、印刷物等のデザイン、会期中の運営管理など
(※芸術祭会期に任期が重ならない場合があります。)
- (2) 信濃大町アーティスト・イン・レジデンス事業に関すること
企画運営、作品制作支援、市民との交流、コーディネーターとの連携など
- (3) 情報発信に関すること
ソーシャルメディア等を通じた情報発信、各種メディア等の企画など
- (4) 芸術文化によるまちづくりに関すること

4 募集人数

若干名

- (1) 芸術祭の開催に向けて、自分の経験を活かして活動してみたい人
- (2) 信濃大町アーティスト・イン・レジデンスのコーディネーターとして自分の経験を活かして活動してみたい人
- (3) 芸術文化事業の記録・情報発信に自分の経験を活かして活動してみたい人

※推奨する人

- ・芸術文化によるまちづくりに興味のある人、芸術活動を通じた観光振興に興味のある人、アートマネジメントに関心のある人、イベントディスプレイ・内装仕上げ等の経験がある人
- ・印刷物等のグラフィックデザインができる人
(Adobe Illustratorを使ったデザインの制作など)
- ・動画の作成、ホームページの制作、ウェブの編集ができる人
(WordPressを使ったWebサイトの運用)

※パソコン操作は実技試験を実施予定

5 募集対象

- (1) 年齢20歳～概ね50歳（令和8年4月1日現在）
- (2) 現在、3大都市圏（※1）の都市地域（過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない区域）か、政令指定都市に在住しており、大町市地域おこし協力隊員として採用後、大町市に住民票を異動することができる人
- (3) 普通自動車免許を取得している人
- (4) 芸術文化に興味がある人

- (5) 心身ともに健康で明るい人
- (6) 協調、協力しながら3年間、継続して働くことができる人
- (7) 積極的に関係者や地域の方とコミュニケーションをとる姿勢を持てる人
- (8) まち全体に相乗効果を生みだそうと取り組める人
- (9) 地方公務員法第16条（※2）に規定する一般職員の欠格条件に該当しない人

※1 3大都市圏

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県（ただし、2005年から2015年の人口減少率が11%以上の市町村は3大都市圏外）また、都市地域など地域の詳細については、総務省「地域おこし協力隊の地域要件」のとおりとする

※2 地方公務員法第16条

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることが、なくなるまでの者
- (2) 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- (3) 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

6 雇用形態及び期間

- (1) 会計年度任用職員として雇用
- (2) 令和8年4月から年度末まで
(※年度ごとの任用とし、最長3年まで任用の更新あり)

7 勤務日及び勤務時間

- (1) 勤務日数 概ね月20日程度（基本、土・日曜日、祝祭日休暇）
- (2) 勤務時間 原則として午前9時00分から午後5時00分（7時間勤務）
※始業終業時間は、勤務内容に応じて変動する場合があります。
※土日等に勤務が必要となる場合があります。

8 報酬

月額207,700円（予定）【賞与支給有り：年間4.65カ月分（予定）、通勤手当：通勤距離に応じて支給、その他の手当の支給なし】

9 待遇及び福利厚生

- (1) 住宅は、原則、公営住宅とし、市が予算の範囲内で費用を負担します。
なお、敷金や転居・退去費用、生活備品、光熱水費等の経費は個人負担となります。
- (2) 社会保険等（雇用保険、厚生年金、健康保険）に加入します。

- (3) 事務用品・作業着等業務に必要なものは支給します。
- (4) 協力隊活動費や研修費など、予算の範囲内で協力可。
- (5) 勤務時間中は、市の公用車を使用しますが、それ以外は個人の交通手段となります。バスなどの公共交通手段もありますが、土地柄、自家用車があると便利です。
※原則、地域協力活動を中断する期間が生じた場合、中断期間の給与及び活動費の支給は対象外となります。

10 応募手続

- (1) 応募受付期間
 - ・令和7年10月30日（木）～令和7年12月10日（水）
郵送の場合、当日必着。なお、提出された書類は返却しません。
- (2) 提出書類
 - ・応募用紙
 - ・履歴書（市販のもので可。写真添付）
 - ・自己PR文（1,000字程度、書式は自由）
応募の動機、意気込み、本業務に生かせる経験や強み等を自己アピールしてください。

※採用決定後「住民票記載事項証明書」を提出していただきます。（3大都市圏等居住確認用）
- (3) その他
採用者は、原則、公営住宅に入居することとなります（ペットがいる場合は要相談）。

11 選考

- (1) 第1次選考
書類選考の上、結果を令和7年12月下旬（予定）発送にて応募者全員に通知します。
- (2) 第2次選考
第1次選考合格者は、令和8年1月17日（土）に大町市役所において第2次選考（面接）を行います。詳細については、第1次選考結果の通知の際にお知らせします。
なお、第2次選考（面接）に要する交通費等は自己負担とします。
- (3) 第2次選考の結果
選考の結果は、令和8年1月下旬（予定）発送にて通知します。

12 応募・問い合わせ先

〒398-8601

長野県大町市大町3887番地

大町市役所 地域振興部観光文化課 国際芸術祭推進係 担当：本堂
同 芸術文化係 担当：小日向

電 話： 0261-22-0420（内線537）

E-mail: art_omachi@city.omachi.nagano.jp